

東日本大震災復興 チャリティーオークション

美術作品を救おう
美術館に活力を！

Charity Auction to Benefit the Reconstruction
after the Great East Japan Earthquake: Art of Our Time

今日の美術展

2011年10月5日水→10月9日日

開催時間=午前10時—午後5時(ただし、最終日は午後4時まで) 入場は30分前まで

主催=全国美術館会議、全国美術商連合会、文化庁

後援=社団法人日本美術家連盟、NHK、朝日新聞社、読売新聞社、毎日新聞社、日本経済新聞社、一般社団法人共同通信社、東京新聞、TOKYO FM 協賛=東京美術俱楽部

東京美術俱楽部3F・4F

東京都港区新橋6丁目19番15号

入場料金=無料

[事務局] 東京美術俱楽部

東京都港区新橋6丁目19番15号

Tel.03-3432-0191

【開催趣旨】

東日本大震災の甚大な被害はいまも社会全体に深い爪痕を残していますが、被災地の人々を中心に復興へ歩みはじめ、全国からその歩みを支えてともに進んでいこうとする支援活動も活発になっています。また大地震で発生した福島県の原子力発電所の事故は、いまだに予断を許さない状態が続き、人々の生活に深刻な影響を与えつづけています。直接の被災地、とりわけ大津波に襲われた地域の美術館施設で仕事をしていた学芸員には何人も命を落とされた方々がいらっしゃいます。その方々と膨大な数に上る亡くなられた方々のご冥福を、心よりお祈りいたします。

こうした状況下で、東北地方、北関東の美術館、博物館施設をはじめ、さまざまな場で保存されてきた文化財、美術品も数々の被害を蒙り、美術館活動にも大きな支障が出ています。現在、文化庁が主導する「文化財レスキュー事業」が実施され、全国美術館会議もその一翼を担い、多くの学芸員が美術作品をはじめとする文化財の救出修復に当たっています。

緊急の対処を必要とする美術作品の救出修復のみならず、このたびの大震災と原発事故の影響は、今後長い間、さまざまな形で美術館活動に及ぶものと考えざるを得ません。全国360館余りの国公私立美術館が参加する全国美術館会議は、今回の事態を美術館全体の危機、さらには美術そのものの危機と捉え、被害を受けた美術作品、美術館施設への対処、展覧会の中止や予算の大幅な削減によって停滞する美術館活動の回復を図らなければならないと考えています。

その一環として、全国美術館会議、全国美術商連合会、文化庁および関係団体と新聞、放送各社の共催後援により、「東日本大震災復興チャリティーオークション 今日の美術展」を開催し、そこに寄せられた義捐の志を、美術作品の救済、美術館活動の十分な維持のために資するよう目指しています。いま被災地では、生活の復興、社会機能の回復に迫られていますが、ほどなく美術の豊かな力が必要となっていくと確信しております。

上記の趣旨にご賛同をいただきました約400人の作家の方々から無償で作品を提供いただき、オークションにより得た収益を震災の被害を受けた東北、北関東の美術館が所蔵する美術作品の救済とそれらの美術館の今後の活動を支援するための義捐金として活用させていただきます。

〔オークション概要〕

*入場料は無料です。(事前予約等は必要ありません。どなたでも観覧および入札を行うことができます。)

*展示される作品は、すべてオークションを目的として、作家の方々からご提供いただいております。

*入札方法により、最高額の落札者に売却します。(入札方法の詳細は、展覧会場でご確認ください。)

*落札後の代金の授受および作品のお引き渡し方法等は、別途、東京美術倶楽部にお問い合わせください。

美術作品を救おう 美術館に活力を！

東日本大震災復興チャリティ・オークション 今日の美術展

開催日時：

2011(平成23)年10月5日(水)～10月9日(日)

午前10時～午後5時(ただし、最終日は午後4時まで)

入場は30分前まで

開催場所：

東京美術俱楽部3F・4F

東京都港区新橋6丁目19番15号

主 催：

全国美術館会議、全国美術商連合会、文化庁

後 援：

社団法人日本美術家連盟

NHK、朝日新聞社、読売新聞社、毎日新聞社、日本経済新聞社、

一般社団法人共同通信社、東京新聞、TOKYO FM

協 賛：

東京美術俱楽部

入場料金：

無料

一般の方の問い合わせ先:

東京美術俱楽部

東京都港区新橋6丁目19番15号

電話03-3432-0191

交通アクセス:

都営地下鉄三田線「御成門駅」A4出口より徒歩2分

都営地下鉄浅草線・大江戸線「大門駅」A4出口より徒歩5分

東京メトロ銀座線、都営地下鉄浅草線、JR「新橋駅」より徒歩10分

JR「浜松町駅」北口より徒歩10分



出品作家

(五十音順、敬称略)

I 絵画(日本画)

青山亘幹	川瀬伊人	千葉史織	松村公太	伊藤雅史
秋野亜衣	川又 聰	土屋禮一	松本高明	稻垣考二
荒井 孝	菅野秋恵	手塚雄二	松本哲男	伊庭靖子
石踊紘一	岸野 香	東儀恭子	松本 勝	今井喬裕
石踊達哉	岸野圭作	鳥山 玲	三瀬夏之介	入江 観
石本 正	北田克己	永井健志	宮北千織	岩沢正美
泉 東臣	木村光宏	中島千波	宮廻正明	榎 俊幸
市原義之	釣町 彰	中路融人	三輪晃久	遠藤彰子
井手康人	國司華子	中野嘉之	村田茂樹	太田三郎
伊藤 彬	久保吉郎	中堀慎治	村松秀太郎	大竹伸朗
伊藤はるみ	久保嶺爾	中村宗弘	室井東志生	大沼映夫
伊藤深游木	倉島重友	中本智絵	森田りえ子	大畠稔浩
稻元 実	栗原幸彦	那波多目功一	森本 純	大藪雅孝
猪熊佳子	黒岩善隆	並木秀俊	森山知己	岡野 博
今井珠泉	小泉智英	西田俊英	山崎隆夫	小木曾 誠
岩倉 壽	郷倉和子	西野陽一	山下まゆみ	奥谷 博
岩田壯平	國府 克	能島和明	山田 伸	奥西賀男
岩永てるみ	小嶋悠司	野田 歩	山本真也	オノ・ヨーコ
上村淳之	小谷里奈	長谷川雅也	山本直彰	加藤裕生
牛尾 武	後藤順一	畠中光享	渡辺信喜	笠井誠一
大河原典子	後藤純男	秦 誠	渡辺武蔵	金丸悠児
大久保智睦	齋藤満栄	浜田昇児		上條陽子
佐々木裕而	佐々木裕而	林 潤一		柄澤 齊
佐藤 晨	佐藤 晨	番場三雄	II 絵画(その他、写真を含む)	川口起美雄
濱澤 卿	濱澤 卿	稗田一穂		川村悦子
濱澤 星	濱澤 星	東園基昭		菊川茂久馬
大矢 亮	清水達三	日高理恵子		北 久美子
大矢十四彦	清水信行	平岩洋彦		絹谷幸二
大矢 紀	清水 操	平子真理		草間彌生
岡田眞治	清水由朗	平松礼二		久野和洋
岡 信孝	菅原健彦	福井江太郎		隈 研吾
岡村倫行	杉山紀美子	福王寺一彦		黒澤信男
奥村美佳	鈴木恵麻	福王寺法林		黒田征太郎
小田野尚之	鈴木竹柏	藤島博文		鴻池朋子
小田原千佳子	千住 博	藤原まどか		小杉小二郎
小山 硬	染谷香理	堀 泰明		児玉靖枝
加来万周	高崎昇平	堀川えい子		小林敬生
加藤良造	高島圭史	前原満夫		小林孝亘
角島直樹	高橋天山	牧 進		五味文彦
下保 昭	高橋雅美	牧野伸英		酒井信義
鎌倉秀雄	滝沢具幸	町田久美		坂口紀良
川崎鈴彦	竹内浩一	松岡 歩		佐々木 豊
河嶋淳司	田島奈須美	松尾敏男		佐々木良三
川島睦郎	伊達 良	松下雅寿		佐藤泰生
川嶋 渉	田渕俊夫	松村公嗣		佐野ぬい

塙谷 亮	原 崇浩	III 立体造形	IV 工芸	中村信喬
志賀理江子	日比野克彦			西岡良弘
鳴 剛	平澤 篤	青木野枝	与 勇輝	畠中百合
篠山 紀信	廣戸絵美	秋山祐徳太子	安倍安人	林 恭助
島田鮎子	深沢幸雄	伊藤公象	池田 巍	林 正太郎
島田章三	福岡通男	井上 雅之	伊勢崎 淳	林 麻依子
杉本博司	福田美蘭	江口 遇	伊藤赤水	原 清
諏訪 敦	藤井 勉	遠藤利克	井上萬二	深見陶治
関根伸夫	藤原秀一	岡崎和郎	十四代今泉今右衛門	藤田 潤
曾 剣雄	船越里恵	岡崎乾二郎	岩切映幹子	細川護熙
曾谷朝絵	舟山一男	岡本敦生	魚住為凜	前田昭博
高橋美則	堀 晃	小川待子	内田鋼一	前田正博
高橋幸彦	ホンマタカシ	神山 明	浦口雅行	三上 亮
高松 伸	松田 環	金沢健一	永樂善五郎	三原 研
瀧下和之	松谷武判	河口龍夫	大樋年雄	宮川香斎
田窪恭治	松本陽子	北山善夫	大森暁生	宮田亮平
辰野登恵子	丸山 勉	國安孝昌	隱崎隆一	十一代三輪休雪(壽雪)
田名網 敬一	丸山恭世	小清水漸	加藤孝造	室瀬和美
谷川晃一	ミヤケマイ	澄川喜一	加藤高宏	森 陶岳
谷川泰宏	宮崎 進	多田美波	加山哲也	森野泰明
土田ヒロミ	村上友晴	多和圭三	川端近左	八木 明
照沼彌彦	村上 豊	中村錦平	川瀬 忍	吉田美統
田 原	元永定正	西 雅秋	岸 映子	樂 吉左衛門
戸谷成雄	百瀬智宏	速水史朗	岸本謙仁	若尾利貞
内藤正敏	百瀬 寿	舟越 桂	清水六兵衛	
永井一正	森本草介	官島達男	鯉江良二	
永井夏夕	森山大道	保田春彦	佐伯守美	特別出品
中上 清	山口 満	籐内佐斗司	十四代酒井田柿右衛門	
中佐藤 澄	山田嘉彦	湯原和夫	坂倉新兵衛	片岡球子
中島 潔	山中雅彦		崎山隆之	高山辰雄
中島健太	山本大貴		島田文雄	平山郁夫
永島千裕	山本 貞		志村ふくみ	
中根 寛	山本容子		鈴木五郎	
中村一美	湯山俊久		鈴木 徹	
中山忠彦	横尾忠則		高垣 篤	
奈良原一高	李 禹煥		滝口和男	
成田禎介	渡辺徇三		瀧田 項一	
塗師祥一郎	渡辺豊重		武腰 潤	
野田哲也			田中佐次郎	
野田弘志			辻村史朗	
野又 穩			友永詔三	
羽田 裕			中里重利	
はまぐちさくらこ			中島 宏	
浜田知明			中野孝一	
早川義孝			長野 烈	

【全国美術館会議のレスキュー活動】

石巻文化センター

4月26日から29日まで、全国美術館会議のレスキュー隊が石巻文化センターで救援活動を行い、同センターの被災美術資料を運び出しました。救出された作品・資料212件は、4月30日から5月28日までの間、宮城県美術館で応急処置が行われました。作品・資料の大半は6月末に県外の施設へ移送され、今後順次修復が行われる予定です。

石巻での救出活動と仙台での応急処置作業には、全国美術館会議の加盟館19館の職員約40名が参加しました。



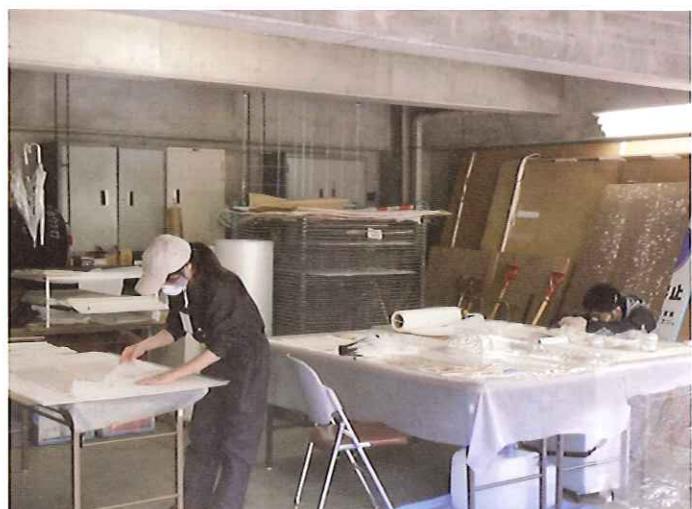
救出した作品をトラックに積み込む



石巻文化センターとその周辺



津波で被災した作品の救出作業(石巻文化センター)



被災地から移送した作品の応急処置作業(宮城県美術館)

【全国美術館会議とは】

全国美術館会議は、日本の美術館がともに考え、ともに行動することをめざして、1952(昭和27)年に設立され、現在、364館(国立8館、公立228館、私立128館)の会員館と31社の賛助会員で組織されています。

美術館は、美術作品やそれに関わる資料・情報を集め、保存し、研究し、公開しながら、未来の世代に伝えていくという使命をもっています。また、コレクションの展示や、特別展、教育普及事業をはじめとするさまざまな活動を通じて、地域社会と連携し、市民と交流しながら文化創造の拠点となる役割も担っています。

全国美術館会議は、このような美術館の使命の実現を支え、その活動を社会的にしっかりと根づかせるため、総会、総会記念フォーラム、講演会、学芸員研修会、研究部会などを毎年開催し、その成果を会員館や、広く美術関係者、また、一般の方々と共有しようと考えています。

また、全国美術館会議は、2年ごとの役員の改選とともに、会長が選任され、会長が所属する加盟館が事務局となります。現在の事務局は次の通りです。

全国美術館会議事務局 〒110-0007
<http://www.zenbi.jp/> 東京都台東区上野公園7-7 国立西洋美術館内
TEL. 03-3828-0290 / FAX. 03-3828-0295

●お問合せ先

「東日本大震災復興チャリティ・オークション 今日の美術展」開催事務局

報道関係

全国美術館会議

東京都台東区上野公園7-7 国立西洋美術館内
TEL: 03-3828-0290 / FAX: 03-3828-0295

開催会場およびオークションの方法

東京美術倶楽部

東京都港区新橋6丁目19番15号
TEL: 03-3432-0191 / FAX: 03-3431-7606